

感染症情報 1月18日～24日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

| | | |
|------------|---------|------|
| ①感染性胃腸炎 | 579例(堺市 | 18例) |
| ②溶連菌感染症 | 107例(堺市 | 1例) |
| ③突発性発疹 | 77例(堺市 | 3例) |
| ④RSウイルス感染症 | 76例(堺市 | 0例) |
| ⑤咽頭結膜熱 | 43例(堺市 | 1例) |

府下インフルエンザ定点298医療機関(堺市29)から

| | | |
|---------|-------|-----|
| インフルエンザ | 2例(堺市 | 0例) |
|---------|-------|-----|

が報告された。今回は前週比33.7%増の940件であった。感染性胃腸炎は府下で前週と比べて26%増、堺市では前週17例→今回18例であった。溶連菌感染症は府下で20%増、堺市で前週6例→今回1例であった。RSウイルス感染症が府下で前週より130%増、堺市で前週・今回とも0例であった。咽頭結膜熱が府下で105%増、堺市で前週0例→今回1例であった。

インフルエンザは府下で2例(堺市で0例)の報告であり、昨年同週(5,569例)に比べ大幅に少ない状態のままである。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

| | | |
|-----|-----------|--------------------------------------|
| 報告 | 1/4～1/10 | +3,680例、累計34,452例に、 |
| | 1/11～1/17 | +3,643例、累計38,095例に、 |
| | 1/18～1/24 | +3,359例、累計41,454例になっていた。 |
| 陽性率 | 1/6～1/12 | 42,921検査中、3,854件陽性、陽性率 9.0% 、 |
| | 1/13～1/19 | 45,878検査中、3,745件陽性、陽性率 8.2% 、 |
| | 1/20～1/26 | 46,439検査中、3,019件陽性、陽性率 6.5% |

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

| | | |
|------|--|---------------------------------------|
| 陽性者数 | 1/4～1/10 | + 269 例、累計は2,256例であった。 |
| | 1/11～1/17 | + 225 例、累計は2,481例であった。 |
| | 1/18～1/24 | + 184 例、累計は2,665例であった。 |
| | (11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。堺市累計では1/24までに2,663例) | |
| 陽性率 | 1/7～1/13 | 3,582検査中、262件陽性、陽性率 7.3% 、 |
| | 1/14～1/20 | 3,306検査中、241件陽性、陽性率 7.3% 、 |
| | 1/21～1/27 | 3,133検査中、154件陽性、陽性率 4.9% であった。 |

麻疹や風疹の報告はなかった。